

5 月定例教育委員会 会議録	
日 時	令和 7 年 5 月 1 4 日（水） 午後 3 時～午後 3 時 3 0 分
場 所	本庁舎 9 階 会議室 9－2
出 席 委 員	松田教育長・市川職務代理者・末木委員・上原委員・川口委員
出席事務局職員	飯田教育部長・近藤教育総室長・西村生涯学習室長（歴史文化財課長兼任）・大森学校教育課長・山本学事課長・花輪甲府商業高等学校事務長・浅川甲府商科専門学校事務長・樋田生涯学習課長・穂山教育施設課長・長田スポーツ課長・上條国スポ総体課長・宮崎図書館長・菱山総務係課長補佐・小泉総務課学校規模適正係課長補佐
傍 聴 人	なし
署 名 委 員	市川職務代理者
委 員 会 書 記	
・教育委員あいさつ	
・会議録署名委員の氏名 市川職務代理者	
・4 月定例会・会議録の承認 原案のとおり承認	
松田 上原 市川 川口 末木	
1 開会 松田教育長 これより 5 月定例教育委員会を開会いたします。 （１） 教育委員あいさつ 市川職務代理者 皆さん、こんにちは。ゴールデンウィークも過ぎさりまして、学校も新学期が始まってから、およそ 1 か月が過ぎたところだと思います。 私ごとで大変恐縮ですが、私の次女の次男も、この 4 月より入学となりました。孫のことですので、学校生活に関しては、何かと心配事が多いわけですが、なかでも、大変偏食のきつい子で、給食については、いろいろと気になっているところであります。 昔のように食べきることを指導される時代ではありませんので、順次、慣れていくだろうと思っている次第です。私も若いときには、給食のない学校にも赴任しましたので、給食の意義や、そのありがたさは身に染みて感じています。 さて、学校給食の歴史をひも解いてみますと、明治 2 2 年に山形県の鶴岡町の私立小学校で、貧困家庭の児童を対象に、無料で昼食を提供したことが始まりといわれる資料が多いそうです。そのときのメニューは、おにぎり、焼き魚、つけもの、といったものが提供され、明治 4 0 年頃	

になると広島県、秋田県、静岡県、岩手県、岡山県などの一部で同じように実施されたといえます。

その後、大正8年に当時の東京府で、直轄の小学校の子どもたちに、パンによる学校給食が始まり、昭和7年に学校給食臨時施設法が定められ、国庫補助による貧困児童救済のための学校給食が実施されました。

戦時中、戦後の混乱のなかで紆余曲折あったようですが、昭和29年に学校給食法が公布され、小学校の学校給食の実施体制が整い、昭和31年には学校給食法の改正で、中学校にも適用されることとなりました。昭和33年には牛乳での学校給食が始まるとともに、学習指導要領で学校行事の領域のなかに位置付けられ、学校給食に関する指導が始まりました。

また、学習指導要領の改訂に伴い、特別活動の領域のなかの学級指導ということで、学校給食に関する指導を行うこととなり、昭和43年に小学校、昭和44年には中学校に位置づけられました。ちなみに、学校栄養職員が明確に規定されたのは、昭和49年です。

平成16年に学校教育法の改正により、栄養教諭という立場の人が位置付けられ、平成17年に食育基本法の制定により、栄養教諭の立場の人が食育の中核を担うことになり、平成20年の学習指導要領の改訂で、総則に食育の推進に関する規定が盛り込まれました。こうした流れのなかで、郷土食による給食、地産地消の給食といった取組などが進められています。

現在は、学校給食無償化の声が全国で高まり、先の国会のなかで自民党、公明党、日本維新の会が学校給食の無償化に合意し、2026年から小学校で学校給食の無償化の流れができているようです。このことは、我が国においては、学校給食は単に食事を提供するというにとどまらず、学習指導要領に、学校給食を基軸とした食育という指導領域、内容が規定され、専門の教諭が配置されていることからすれば、学校給食に関する様々な取組は、国が中心となって進めていくことは、当然であると考えています。

これからも、学校給食が子どもたちに食べる喜びとともに、栄養や心身の発達について、学習する有意義な機会になることを、期待しています。

ご静聴、ありがとうございました。

（２）会議録署名委員の指名

松田教育長

本日の会議録署名委員は、市川職務代理者をお願いいたします。

（３）前回会議録の承認

松田教育長

4月9日の定例教育委員会の議事録ですが、何か御意見等ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

【原案どおり承認】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 報告

松田教育長

第7号 令和7年度 副読本・ワークブックについて

資料に基づきまして、大森学校教育課長から、説明をお願いします。

(大森学校教育課長から資料に沿って説明)

松田教育長

説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

御意見、御質問等はありませんか。

上原委員

副読本についての質問をさせていただきます。

昨日、山梨日日新聞に昭和町の小学校3、4年生だったか、社会科の副読本の改訂の記事が載っておりました。昭和町の歴史とか産業だけでなく、そこに住む多様な人が暮らしている現状を踏まえた、郷土愛を育むんでいくというような内容が書いてあり、興味がありましたので問い合わせましたところ、昭和町の図書館で閲覧ができるということでした。

甲府市の副読本も甲府市立図書館で閲覧など、可能でしょうか。

大森学校教育課長

甲府市で作っている、わたしたちの甲府市というものは、甲府市立図書館、学校の図書館に置いてあり、そのほかに、各学校に甲府市立図書館から寄贈されている教材もあります。これらは、授業の資料として活用しております。

上原委員

一般の人が閲覧できるのでしょうか。

大森学校教育課長

学校の図書館は、一般の方と保護者の方も、開放されて見ることができます。学校の図書館にあるものであれば、その対応は可能かと思います。

末木委員

ご説明のなかで、AIが進んで、AI型ドリルでeラーニングをするなど、将来的に生成AIを活用し、宿題とか学習に使っていくと思うんですけど、この進み具合はどうか、市教育委員会でも力を入れて指導に取り組んでいるのでしょうか。

大森学校教育課長

市内小学校では、石田小学校が生成AIパイロット校に選定されており、また、国それからGoogleと連携して、生成AIの取組を推進しております。

石田小学校の生成AIパイロット校は、去年、文部科学省から選定されており、現在も申請中

でございます。石田小学校は先進校としての事業に取り組んでいるところです。

石田小学校では、生成A Iを先ずは校務に使っていき、授業では子どもに直接指導するとか、そのまま教材にするということではなく、先生たちの業務の効率化や、参考にする程度に使ったりするなど、現在、モデル校として進めています。

それを横展開して、各学校でも活用できるようにしたいと思っています。

松田教育長

よろしいでしょうか。

それでは、確認いたしました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

松田教育長

第8号 令和7年度 教育委員会総合教育視察について

資料に基づきまして、大森学校教育課長から、説明をお願いします。

(大森学校教育課長から資料に沿って説明)

松田教育長

説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。

御意見、御質問等はありませんか。

よろしいでしょうか。

それでは、確認いたしました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

松田教育長

その他になりますけれども、何かございますか。

4 閉会

松田教育長

これをもって、5月定例教育委員会を閉会します。